

現場部局

建設局  
総務部・第三建設事務所

スタートアップ

株式会社EggAI

協働テーマ

デジタル技術を活用し、発注図書確認の精度向上・スピードアップを図り、  
インフラ整備の効果を早期に発現させたい！

### ■ 現場課題

#### 課題詳細

- 東京都建設局では、道路・河川・公園等の整備・維持管理において、工事発注に当たり、設計図面や仕様書等の発注図書について職員が相互に照査を行っている。照査業務は、自身の別業務と並行して実施されることが多く、設計職員と照査職員との間で修正のやり取りが複数回発生するなど、職員の業務負担が大きい状況にあった。
- また、記載内容の不整合や誤記は、予定価格算定誤りによる契約手続きの中止により、事業の進捗に影響が生じるおそれがあり、照査業務の効率化とチェック精度の向上が課題となっていた。

#### 課題解決による 想定成果・効果

- 発注図書間の数値、記載内容の不整合や齟齬など、これまで職員が目視で行っていた照査をAI等のデジタル技術で支援することで、照査業務における職員の負担軽減、チェック漏れの防止による精度向上が期待できる。
- また、各種基準や設計根拠の視点で知識的なチェック項目の照査ができるような仕組みを構築することで、積算内容の妥当性に関する照査が可能となり、照査業務の効率化が見込まれる。

### ■ プロジェクト概要

#### 課題に対する ソリューション

- 本プロジェクトでは、多様文書統合AIエージェントを活用し、複数の発注図書を横断的にチェックするAI照査支援システムを開発。
- 発注図書データを読み込み、数値や単位の不整合、記載内容の齟齬などを、AIが人に近い観点でチェックできるよう調整し、これまで職員が行っていたチェック作業を支援する仕組みを構築。

#### 協働 プロジェクト 内容

業務フロー・課題整理	システム構築・調整	効果検証・改善
現場職員へのヒアリングを通じて、照査業務の流れや課題点、チェック項目を整理し、AIによる照査支援が可能な項目を抽出	PDF・Word・Excelなど異なる形式の発注図書を横断して高精度に読み取り、記載内容の不整合や齟齬を検出する仕組みを構築	誤りを含むテストデータを用いて、想定した照査が実施できているか検証し、改善点をフィードバックすることでチェック精度を向上

#### 成果

- 設計書、数量計算書、特記仕様書など、複数の発注図書を横断してAIがチェック作業を行い、照査においてチェックすべきと判断される記載内容の不整合や二重計上等を抽出し指摘できることを確認した。
- また、文書をアップロードしてボタンを押下するのみで、短時間のうちに照査結果が得られる簡易さと、元ファイル上への指摘箇所のマーキング・指摘内容のコメント表示による直感的なわかりやすさを実現した。
- 現場職員による試行・アンケートにおいても、照査作業の支援ツールとして一定の評価が得られ、実務における活用可能性を確認することができた。

